

# 第71期 中間報告書

平成28年4月1日から平成28年9月30日まで

輝く未来の創造「メーカー商社」として  
世界の産業界に貢献します。



**RIX** リックス株式会社

証券コード 7525

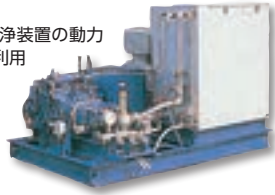
## 事業紹介

### 商品

#### 圧力発生機

##### ブランジャーポンプ

高圧水の発生源となるポンプ  
高圧水洗浄装置の動力源として利用



#### 応用機器・システム商品

##### ロッキーワッシャー

多用途の高圧水洗浄機



##### 金属接合機(TOX)

異種金属板を接合する機械



#### 付属機器・部品

##### オイルシール類

高圧の水・油を密封し外に漏れないようにする外部からダストが侵入するのを防ぐ



#### 関連技術商品

##### 三方ピストン弁(ロッキーバルブ)

高圧のガス等の流量を調整する弁  
主にタイヤメーカーの加硫機に使用



### 製品

#### 応用機器・システム製品

##### フラックス精密洗浄装置

半導体新製品(CSP、BGA等)の製造工程に使用されるフラックスを除去し、純水にて精密仕上げ洗浄を行う装置



##### NC高圧洗浄機(ジェットフレックス)

自動車業界向けの、高圧水を利用した部品の深穴の金属バリ取装置



#### 付属機器・部品

##### クリーンルーム対応ロータリージョイント

半導体業界で、CMP設備などに水や研磨剤などを供給する回転継手



##### 工作機械用ロータリージョイント

マシニングセンターでクーラント液をスピンドルから噴射する用途に使用する回転継手



### 営業区分

リックスはお客様のニーズに迅速・的確に対応できる顧客密着型の「メーカー商社」という業態です。

鉄鋼

自動車

電子・半導体

ゴム・タイヤ

高機能材

環境

紙パルプ

その他

商社機能

メーカー機能

### ごあいさつ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととご拝察申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて当社第71期中間期(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)における業績のとりまとめを終えましたので、ここに第71期中間報告書をお届けします。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 松浦賢治

## 「メーカー商社」として世界の産業界に貢献します

**Q** 当中間期の営業概況について教えてください。

**A** 前年同期比で、売上高は1.4%減の162億39百万円、営業利益は17.2%減の7億21百万円、経常利益は28.1%減の7億7百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は34.2%減の3億93百万円となりました。

当中間期の世界経済は、米国では企業投資が伸びず、欧州では英国のEU離脱懸念をめぐる混乱が尾を引き、中国では景気減速が一層鮮明となったことで、世界経済の不確実性が高まりました。

一方、日本では個人消費の低迷が続き、8月に政府の経済対策が閣議決定されたものの、円高や世界経済の先行き不透明感から景況感の改善には至らず、民間

企業は設備投資に対して慎重になる傾向が見られました。このような厳しい経済環境のもと、当社グループでは中期3ヵ年計画「戦略ビジョン2017」に基づく施策を推進し、目標達成に向けて尽力いたしました。

この結果、当中間期の業績は売上・利益ともに計画を上回ったものの、前年同期比では減収減益となりました。

**Q** 当中間期のセグメント別事業の概況について教えてください。

**A** 当社グループにおける業界別セグメントの成績は、鉄鋼業界、自動車業界、電子・半導体業界が増収を達成しました。

鉄鋼業界向けでは、設備の補修、更新需要を着実に取り込み、スラグ取り装置や石炭粉砕機のローラー、コンプ

レッサーバルブの販売が売上増に貢献しました。この結果、売上高は54億8百万円(前年同期比4.0%増)となりました。

自動車業界向けでは、自動車部品メーカーへの提案営業を強化し、洗浄装置やプレス機の売上が伸びました。この結果、売上高は38億92百万円(前年同期比4.0%増)となりました。

電子・半導体業界向けでは、国内外の投資案件の取り込みに注力したことで、自社製洗浄装置の売上が伸びました。この結果、売上高は17億38百万円(前年同期比11.5%増)となりました。

ゴム・タイヤ業界向けでは、コンプレッサーや自社製の回転継手が売上を伸ばしたものの、バルブや断熱板の落ち込みをカバーできませんでした。この結果、売上高は11億89百万円(前年同期比30.6%減)となりました。

高機能材業界向けでは、海外のガasket製造工場向けポンプなどプラス材料はありましたが、前年同期に売上増に貢献した自社製洗浄装置や樹脂フィルム製造用圧延ロールが抜けた穴を埋めることはできませんでした。

この結果、売上高は5億75百万円(前年同期比18.1%減)となりました。

環境業界向けでは、海外向け水処理膜の販売が売上を押し上げたものの、自社製回転継手やボールジョイントの落ち込みを補うことができませんでした。この結果、売上高は6億77百万円(前年同期比19.8%減)となりました。

紙パルプ業界向けでは、抄紙工程で使用されるシャワー摺動装置やノズルの販売が伸びましたが、前年同期に大口受注としてあったスチームミキサーの売上を補うまでには至りませんでした。この結果、売上高は3億19百万円(前年同期比11.2%減)となりました。

**Q** 中期3ヵ年計画「戦略ビジョン2017」の進捗などについて教えてください。

**A** グローバルニッチトップの企業グループとしての強化が着実に進んでいます。

世界の産業界に貢献するグローバルニッチトップの企業グループとして成長を果たすべく、当社グループでは現在、

2017年度(平成30年3月期)を最終年度とする中期3ヵ年計画「戦略ビジョン2017」を推進しております。当期(平成29年3月期)はその中間年度にあたります。

足元の状況としてこの10月にFRP製ポンプ及びファンの有力メーカーである高研(株)のグループ会社化や、11月にはホース、チューブポンプ、ピンチバルブを製造販売するFLOWROX社(フィンランド)との日本国内における販売代理店契約締結など、着実にグループ力の強化を進めることができいております。

この下期においても、中期3ヵ年計画の三大事業方針である「メーカー商社のビジネスモデルの進化」「海外事業展開の促進」「人と組織の能力向上」に邁進し、中間年度の総仕上げを図っていく所存です。

**Q** 通期の業績見通しや株主様へのメッセージをお願いします。

**A** 通期業績の利益予想の上方修正を行いました。

第2四半期の業績は、子会社での洗浄装置の売上増などにより売上・利益ともに予想を上回る結果となりました。下期につきましては、現時点での受注状況から売上高は前回見通しを下回るものの、売上総利益率は若干上回る見通しです。

このような状況を踏まえてこのたび通期の業績予想を見直し、売上予想の下方修正および利益予想の上方修正をいたしました。平成29年3月期の連結業績予想といたしましては売上高330億円、営業利益14億60百万円、経常利益14億80百万円、親会社株主に帰属する当期純利益8億60百万円としております。

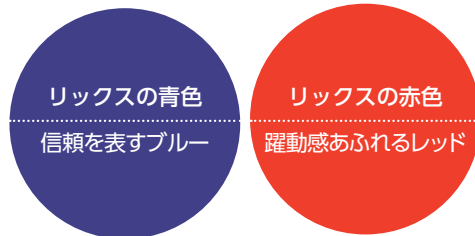
株主の皆様には、当社グループの企業価値をご理解いただくとともに、今後の発展にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

Corporate Identity

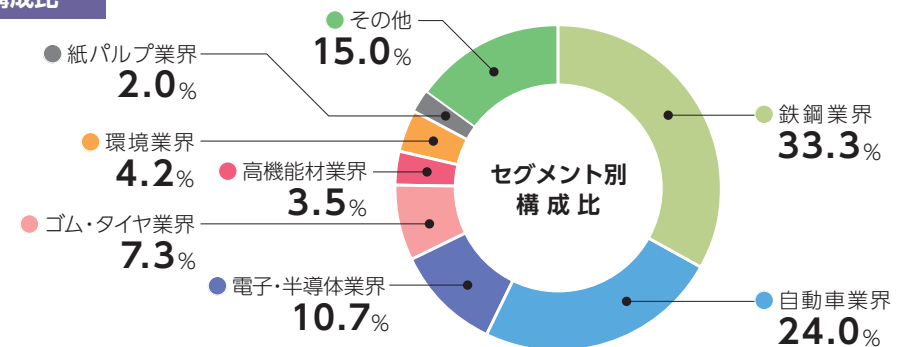
培われた伝統のもとに、さらに未来への飛躍を図るというイメージを表現しています。



- R** 自社ブランド「ROCKY」の頭文字
- I** INDUSTRY(工業/産業)の頭文字
- X** 無限の可能性と将来性



セグメント別構成比



連結貸借対照表 (単位:百万円)

科目	前期末 (平成28年3月31日現在)	当第2四半期末 (平成28年9月30日現在)	科目	前期末 (平成28年3月31日現在)	当第2四半期末 (平成28年9月30日現在)
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
流動資産	17,664	17,444	流動負債	10,943	10,776
固定資産	6,131	6,372	固定負債	1,416	1,444
有形固定資産	2,711	2,963	負債合計	12,360	12,220
無形固定資産	109	112	<b>純資産の部</b>		
投資その他の資産	3,310	3,295	株主資本	10,290	10,561
資産合計	23,795	23,817	資本金	827	827
			資本剰余金	683	683
			利益剰余金	9,185	9,456
			自己株式	△406	△406
			その他の包括利益累計額	608	481
			非支配株主持分	535	553
			純資産合計	11,434	11,596
			負債・純資産合計	23,795	23,817

連結損益計算書 (単位:百万円)

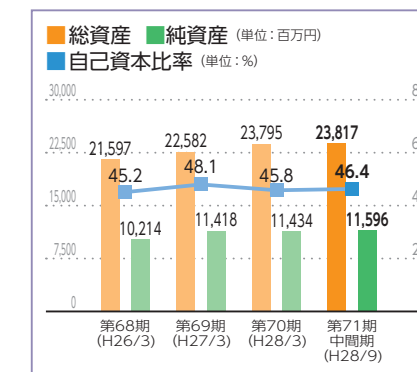
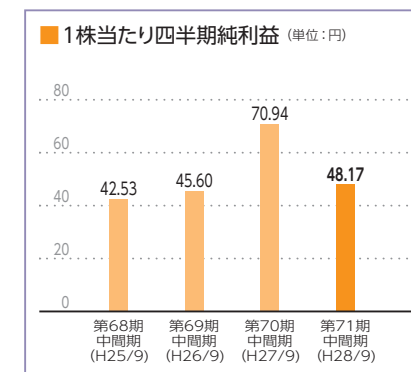
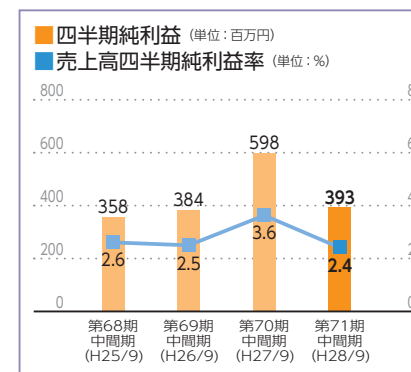
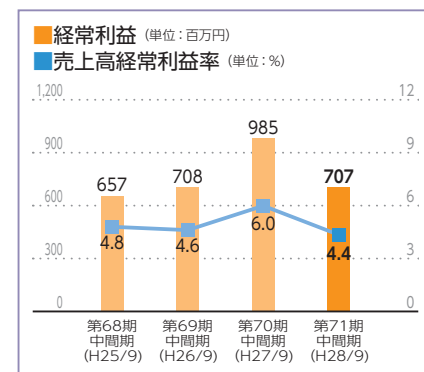
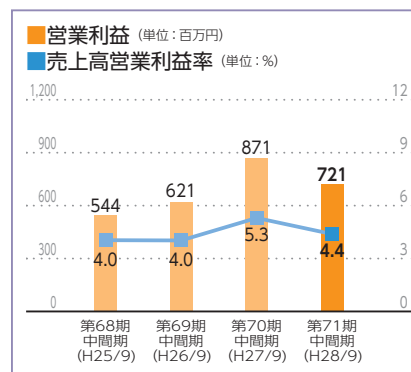
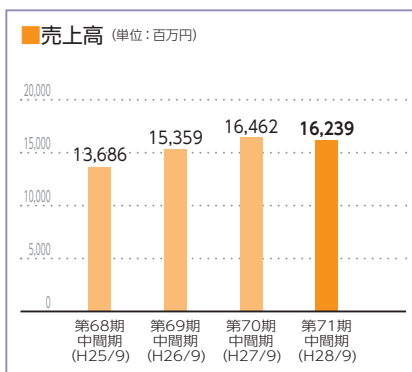
科目	前第2四半期 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)	当第2四半期 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)
売上高	16,462	16,239
売上原価	13,003	12,725
売上総利益	3,459	3,513
販売費及び一般管理費	2,588	2,792
営業利益	871	721
営業外収益	118	67
営業外費用	4	81
経常利益	985	707
特別利益	1	37
特別損失	4	47
税金等調整前四半期純利益	981	697
法人税等	358	276
四半期純利益	623	421
非支配株主に帰属する四半期純利益	25	27
親会社株主に帰属する四半期純利益	598	393

連結包括利益計算書 (単位:百万円)

科目	前第2四半期 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)	当第2四半期 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)
四半期純利益	623	421
その他の包括利益	△203	△129
その他有価証券評価差額金	△210	△5
為替換算調整勘定	10	△122
退職給付に係る調整額	△2	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△1
四半期包括利益	420	291
(内 訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	410	265
非支配株主に係る四半期包括利益	9	25

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科目	前第2四半期 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで)	当第2四半期 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	394	688
投資活動によるキャッシュ・フロー	△211	△297
財務活動によるキャッシュ・フロー	291	△163
現金及び現金同等物に係る換算差額	6	△71
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	479	155
現金及び現金同等物の期首残高	2,172	2,687
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	158	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,811	2,843



※四半期純利益は、親会社株主に帰属する四半期純利益の値を表示しております。

当社グループの業績は国内製造業の設備投資と生産活動に依拠しておりますが、国内製造業は少子高齢化に伴う国内市場縮小を見越し、地産地消の考えに基づいて海外への生産移管をますます加速していることから、この変化への対応が最も重要な

経営課題となっております。

当社グループは、2015年度より新たに中期3ヵ年計画『戦略ビジョン2017』を下記のとおり策定し、経営課題の解決と経営目標の達成に全社一丸となって取り組んでまいります。

● 戦略ビジョン2017  
2015年度～2017年度

## 戦略ビジョン2017 (2015年度～2017年度)

### ビジョン

リックスは、メーカー商社のビジネスモデルを更に進化させ、より専門的なニッチ分野で、開発・メンテナンス等のメーカー機能をアップしながら、高付加価値を創り出し、各々の分野のナンバーワン企業顧客に、提供できるグローバルニッチトップのグローバル企業集団を目指します。

### 経営目標

経常利益**20億円**(連結)の達成

#### ● 事業方針

##### 1 メーカー商社のビジネスモデルの進化

- 1) 営業プロセス改革・生産プロセス改革の継続
- 2) 顧客接点でのメーカー的対応能力の強化
- 3) リックスグループ企業の協働を通じた結束の強化
- 4) 新事業開発・新製品開発・新市場開発の推進

##### 2 海外事業展開の促進

- 1) 欧米を含むグローバルな拠点展開
- 2) アジア地域における適正規模での黒字化

##### 3 人と組織の能力向上

- 1) 企画機能の向上と全社的な統合
- 2) 社内制度・ルール・教育体系の根本的な見直し
- 3) 計画的・継続的な人材育成

## 海外展示会

### IMTS2016

2016.9.12 - 9.17 アメリカ/シカゴ

IMTSは世界4大工作機械展示会の1つで、アメリカでは最大の展示会となります。

リックスとしての出展は初となり、ロータリージョイントとオイルスキマーを出展いたしました。

アメリカに新設した子会社 RIX North America と協働し自社製品の拡販を進めてまいります。



### AMB2016

2016.9.13 - 9.17 ドイツ/シュツットガルト

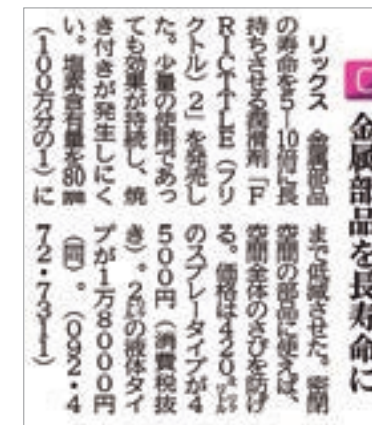
ドイツシュツットガルトで開催されたAMB2016に、ロータリージョイントとオイルスキマーを出展いたしました。

今回は2回目の出展となりますが、現地子会社 RIX Europe の拡販努力の結果、ヨーロッパにおいて高い存在感を得ることができるようになってまいりました。



## 超潤滑剤フリクトルが日刊工業新聞に掲載されました

「超潤滑剤フリクトル」とは、機械の摺動部分に、チェーン部分の潤滑に、焼き付け防止も備え金属部品の寿命を5～10倍に長持ちさせる潤滑剤です。



8月22日 日刊工業新聞 25面記事より抜粋  
(記事の著作権は、日刊工業新聞社に帰属する。)



スプレータイプ

### 製品特徴

#### ● 強力な潤滑力

極めて早期に強固な潤滑皮膜を形成する為、接触面の摩擦係数が低く摺動部位の温度上昇を抑えます。

#### ● 表面改質力

フリクトルを使用することで油膜のみの潤滑でなく、金属表面に改質皮膜を作り、潤滑効果を持続できます。

リックスのホームページにて、フリクトルの潤滑力、表面改質力を動画で解説しております。

詳しくは <http://www.rix.co.jp/product/category/fricttle/fricttle>

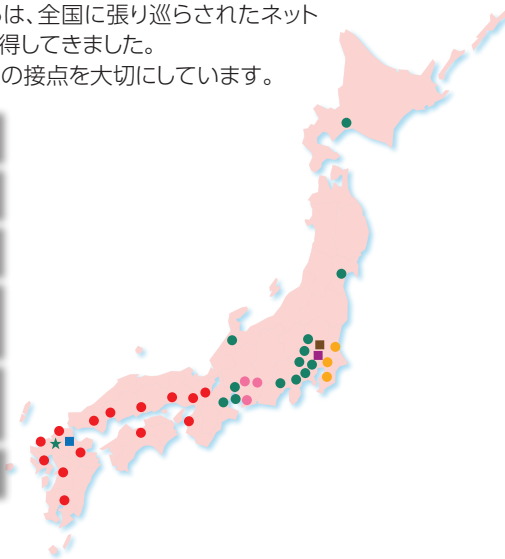
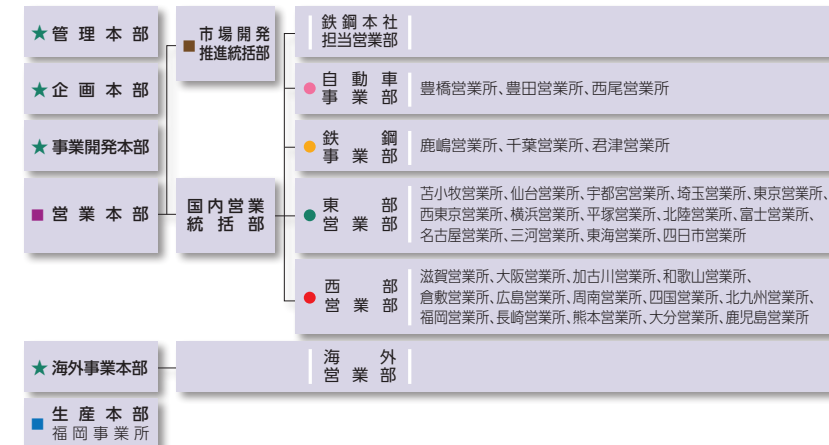
海外ネットワーク (平成28年9月30日現在)



事業所 (平成28年9月30日現在)

信頼と情報を支えるネットワーク網

先進技術、膨大なノウハウ、鋭敏な感性、そしてサービスも含めた高信頼性。これらは、全国に張り巡らされたネットワークをベースに、きめ細かなコンサルティング・セールスを展開することによって獲得してきました。ユーザーとともに歩むメーカー商社リックスは、なによりもお客様との質の高い、多くの接点を大切にしています。



会社概要 (平成28年9月30日現在)

- 商号 リックス株式会社
- 英文社名 RIX CORPORATION
- 創業 明治40年(1907年)10月
- 設立 昭和39年(1964年)5月1日
- 資本金 8億2,790万円
- 従業員 364名(連結569名)
- 主要な事業内容 高圧液圧応用機器、精密計測・検査機器等の製造販売

取締役および監査等委員である取締役 (平成28年9月30日現在)

代表取締役社長	松浦 賢治	取締役 (監査等委員)	大曲 宣彦
常務取締役	柿森 英明	取締役 (監査等委員)	小西 正純(*)
常務取締役	川久保 昇	取締役 (監査等委員)	武藤 靖(*)
取締役	苅田 透	取締役 (監査等委員)	作間 功(*)
取締役	芹川 康介		
取締役	橋本 忠		
取締役	安井 卓		
取締役	江頭 裕明		
取締役	多々良 浩昭		

(\*) 社外取締役

株式の状況 (平成28年9月30日現在)

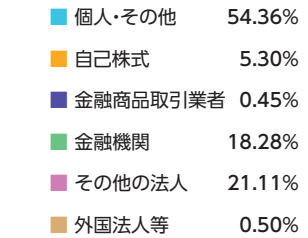
- 発行可能株式総数 27,600,000株
- 発行済株式の総数 8,640,000株
- 株主数 6,626名
- 大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
NOK株式会社	1,167,891	14.27
リック取引先持株会	518,840	6.34
安井玄一郎	438,900	5.36
株式会社西日本シティ銀行	382,800	4.68
リック従業員持株会	287,766	3.52
安井龍之助	232,290	2.84
園田和佳子	172,520	2.11
山田貴広	169,120	2.07
株式会社三菱東京UFJ銀行	152,000	1.86
株式会社福岡銀行	120,000	1.47

注) 1. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。  
 2. 上記大株主のほか、当社は自己株式457,534株を保有しております。

株式分布状況 (平成28年9月30日現在)

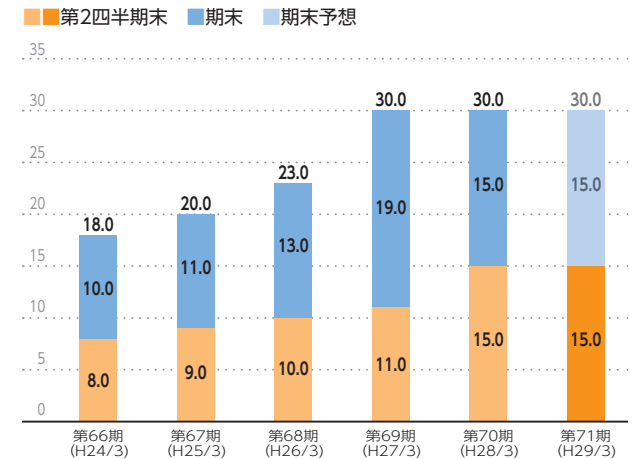
所有者別株式分布状況



所有株数別株式分布状況



1株当たり配当金の推移 (単位:円)



## 株主メモ

- ◆ 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- ◆ 定時株主総会 毎年6月
- ◆ 配当金受領  
株主確定日 期末配当金 3月31日  
中間配当金 9月30日
- ◆ 株主名簿管理人  
および特別口座の  
口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- ◆ 株式に関する各種手続の申込先について  
・住所変更、単元未満株式の買取請求、買増請求、配当金受取方法の指定等は、お取引口座のある証券会社に申し出てください。ただし、特別口座に登録された株式に係る各種手続につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社に申し出てください。  
・未払配当金のお支払いにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社に申し出てください。
- ◆ 同連絡先 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
☎ 0120-232-711 (通話料無料)
- ◆ 公告方法 電子公告により行います。  
公告掲載  
URL <http://www.rix.co.jp/>  
ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告します。
- ◆ 単元株式数 100株
- ◆ 上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部  
福岡証券取引所

## 株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに当社株式への投資の魅力を高めていただくため、株主優待制度を実施しています。

- 割当基準日 3月31日
- 優待内容
  - 100株以上300株未満所有の株主様  
クオカード1,000円分
  - 300株以上500株未満所有の株主様  
クオカード2,000円分
  - 500株以上1,000株未満所有の株主様  
クオカード3,000円分
  - 1,000株以上10,000株未満所有の株主様  
クオカード4,000円分
  - 10,000株以上所有の株主様  
クオカード10,000円分

当社ウェブサイトのIR情報のページに決算情報など最新の情報を配信しております。ぜひご活用ください。

<http://www.rix.co.jp/>

リックス株式会社

検索



**RIX** リックス株式会社

〒812-8672

福岡市博多区山王一丁目15番15号

TEL (092) 472-7311

**UD FONT**

見やすく読みまちがえにくいユニバーサル  
デザインフォントを採用しています。